

「〇」(わ) 2015年号
平成4年(1992年)11月創刊
平成27年(2015年)7月発刊
通刊第24号



編者：武蔵大学剣友会
編集：桑原 則行
発行：武蔵大学剣友会

私の剣道修行

「関根日吉先生との思い出」

中学から始めた剣道は、来年で丁度50年になります。高校は、当時県内最強の剣道部で、団体インターハイ出場、長崎国体高校団体ベスト8など全国トップレベルでした。

大学では絶対剣道以外の、できれば文科系同好会と思っていました。入学式で先輩に捕まってしまい・・・それが生涯剣道の始まりでした。

そこで運命的ともいえる、関根日吉先生との出会いがありました。当時8段に合格したばかりのバリバリの師範でした。

初めて、剣道が楽しいと思える日々を過ごしました。先生が稽古に見えると、必ずいの一に稽古をお願いしました。当然掠りもしないのですが、稽古中に私の良い部分を引き出してくれるのです。その時の経験が指導者としての今の私の原点になっています。

先生がご健在の頃、旧学生会館6階の剣道場で私の立会いを見ていた先生が、稽古後一言ぼつりと言いました「鍛えれば行けるな」

「はい!!」と返事をしたものの、さてど

んな意味か?と当時は良く分かりませんでした。

7段になったばかりの私は、まさか8段のこととは想像もできませんでした。

しかし、8段に挑戦を始めて、先生の言葉が浮かんできました。平成24年5月京都での挑戦3回目です。まさかの1次合格、更に11月の東京で連続の1次合格。今年の春は1次で敗退しましたが、俄然稽古に熱が入ってきました。いつの日か、「神の領域」の8段に合格し、関根日吉先生の墓前に吉報を届けられるよう稽古に精進して行きたいと思っています。

(50年卒 関根 剛)



第7回

全日本学連剣友剣道大会出場



平成27年3月22日(日)、岡山桃太郎アリーナで第7回全日本学連剣友大会が行われました。



リーグ戦は

対 大阪体育大学戦 先鋒菅野選手一本勝ち中堅・大将 引き分け

対 近畿大学戦 先鋒引き分け 中堅笹岡選手 引き分け 大将 眞谷選手 2本勝ち

そして、決勝トーナメントに進出しました。

対 日本体育大学戦

先鋒 引き分け 中堅 一本負け そして大将戦 でアクセシデント!!

大将眞谷選手が【アクセシデント】引くと見せて打ちに入った瞬間・・・に倒れました。



対近畿大戦では、『素晴らしい面2本を取得』して勢いがありましたので、本人が一番悔しい思いをしたと思います。良く戦ってくれました!!

また、今回の岡山での大会では、OBのS59卒守安俊明・久仁子姉（S59卒旧制金田）ご夫妻が選手応援団の為に、宿泊・懇親会場の手配などとても心温まる支援をしていただきました。また眞谷さんのアクセシデントに対しては帰宅までのすべての細かな心配をしてくれて本当にありがたい心使いでした。



また大阪からS42卒伊藤 巖兄、静岡からS59卒の内田留美子姉（旧姓渡瀬）、島根からS57勝部 徹兄、東京からS52卒旭 茂兄・高田 寿兄、S57卒赤尾嘉一兄が応援に駆け付けてくださいました。

選手にとっても本心に強い事でした。支援金をいただいた先輩諸兄にも感謝いたします。

試合の映像を剣友会HPに掲載しますので楽しんでください。

（剣友会会長 紙谷 正之）

第2回

高校生練成大会

昨年の12月7日（日）に、第二回高校生練成大会が開催されました。

一昨年の大会をもとに、学生とOBが一致協力して立派な大会を実施できました。



部員獲得の布石として、東京近県の学力レベルが認められ、剣道を精神面からしっかり指導されている高校を対象として参加を呼び掛けています。

昨年の練成会后、参加校の顧問の先生から好印象の情報が語られ、今年も新たな高校が参加してくれました。



校内試験と重なって、参加できなかった高校からも来年はぜひとの話も頂いています。

進路指導の時、顧問の先生から武蔵大学剣道部の話がされることの効果を期待しています。

近年は個人情報保護法の為、入学生の情報は一切入りませんので、OB/OG各位の出身校の情報、剣友からの情報を期待してます。

(剣友会会長 紙谷 正之)



S60年卒中村邦彦兄 流鏑馬の雄姿

最近になって九州の中村兄が流鏑馬の射手を務めたいとの情報が伝わってきたので、流鏑馬の映像がないかとインターネットで検索したら、『佐賀武雄神

社の流鏑馬』が出てきました。勇壮な流鏑馬の写真集でしたが820年以上続く伝統行事とありました。

本人に確認したところ『平成23年と24年の流鏑馬に出ました』との話があり、私が見た映像を本には知らなかったらし



く、その後映像を確認し、ここにある射手の写真は自分の射た瞬間の写真ですと連絡がありました。話の中で、地元テレビ局が実況中継した映像があるとのことだったので送ってもらいました。

DVDにしたものを送ってもらいましたので、武蔵大学剣友会HPに「短縮編集したもの」(1時間40分をYouTube用に15分ほどに短縮)を掲載する予定です。素晴らしく勇壮な映像です。掲載の折には是非見てください。

(剣友会会長 紙谷 正之)

剣 縁

人の一生とは面白いものです。

思うに人は何かに「縁」を求め、その縁をたよりに生きてゆくのではないのでしょうか？

私の場合はずっと『剣縁』でした。中学から部活で始めた剣道、高校でも迷わず自然と剣道部に入りました。ほかの選択肢は考えられませんでした。そして、浪人生活の1年を経、武蔵大学に入学。貧しかった私は学業、アルバイト半々の日常を送っていました。もちろん遊びもほどほどに……しかし、何か物足りない。何か生活に一本筋が足りない。そんな日々を送っていました。

そこで、2学年を迎えた春、大学の剣

道部を覗いてみました。グラウンドの西はずに建つ旧川上錬心館は木造の小さな道場でした。狭い道場に部員が大勢、真剣に稽古に励んでいるのを目の当たりにし、私は即座に入部を決めていました。

以来、武蔵大学剣道部員、武蔵大学剣友会員としての人生が約50年強続いています。

この『剣縁』人生いろいろな節目で、ああ、あれもこれもと、すべてが『剣縁』でつながっていたのだと納得させられます。

旧制武蔵高校の大先輩たちから受けたいろいろな薫陶、剣道部、剣友会を通じての先輩、同期、後輩との交友はいつもいかなる時も私の人生の核でした。

20代後半に入ってから腰椎前方固定手術、頸椎前方固定手術を受け、さらに30代半ばにまた頸椎の椎弓切除、と大切な背骨を3度手術を受けたため、試合はもちろん稽古も断念しました。以来『剣縁』を人と人との交流を求めて過ごしてきました。

剣友会を通じて、いろんな『縁』をいただき、今日に至っていますが思い出すのは楽しいことばかりで嫌なことは皆無です。剣道部創立30周年、40周年、50周年の記念行事の微力ながら参画できたことも楽しい思い出です。

古希を迎えた私は最近、剣友会から足が遠のいています。しかしそれでも年に数回は顔をだし、現役学生や若い人たち

と交流して元気をもらっています。

武蔵大学剣道部から少し距離のできてしまった剣友会員諸姉姉のみなさん、どうぞまた昔を思い出してください。そして武蔵大学剣友会に戻ってきてください。

きつと素晴らしい『剣縁』を見つけれれると思います。

(43年卒 水木 征二)

飄々たる人生 故渡部昭夫兄を偲んで

平成25年9月3日渡部の突然の訃報を聞いた。

日本の男性の平均余命は80歳とか、あまりにも早い旅立ちであった。

彼と初めて会ったのは、高校時代何の運動もせず、運動神経もさして良くない僕が剣道でもやろうかと発作的に錬心館の門をたたいた時に始まる。

入部してみると、大学の体育会系のクラブという先入観と裏腹に和やかな雰囲気であった。

稽古時間になると上級生から新人まで全員で床掃除をし稽古着の洗濯も全員でやっていた。(もともとまだ部員の絶対数が少ないという事情もあったと思うが。)

新人は当初7名、しかし剣道経験者は渡部と窪田の2人だけであった。

我々未経験者は「すり足」の毎日であった。

やっと防具を着け竹刀を握ったときの喜びは今でも思い出す。

大沢先生、長谷川先輩、後藤さん、小池さんみんな厳しかった。

ところが渡部に稽古をつけてもらおうと少し勝手が違うのである。

「真つ向唐竹割り」のような剛直さがないのである。

飄々とした姿勢からどこからか、竹刀が出てきて、何処に撃つてよいかわからず閉口した。

いわゆる「軟剣」であろう。

しかし剣道そのものは僕はさしたるものはなかったが、部活は楽しかった。

稽古帰りのお汁粉屋、よくお汁粉とぜんざいとかな今では考えられない注文をした。「ワタナベのジュースの素ですもう一杯」というコマージュで一世を風靡した、今ではない人工甘味料ジュースがやけにうまかった。

渡部の秋田の実家に遊びに行き、本場のきりたんぽをごちそうになったつけ。大島三原山に登ったこともあったな。

その仲間が卒業の時は5人、うちすでに船石と奥平は鬼籍に入られた。

先般「渡部を偲ぶ会」を剣道部有志が開いてくれた。

小生も厚かましく参加させていただいたが、実に47年ぶりであった。

しかしメンバーの顔を見た途端あの4

年が戻ってきたのである。

わずか4年の大学生活とは何であろうか。

4年という日数でなくもっと大きく深いものを心に残してくれた。

卒業してからも渡部はよく顔を見せてくれた。

京都勤務の時、突然秋田からフェアレディーに乗り泊りに来たり結婚そして離別、生死を彷徨った腸閉塞、よく当たると評判の印鑑鑑定それなりに人生の大事なのにも上段に振りかぶらず自然体で飄々と話してくれた。

東京スカイツリーを3人で見たのが元

氣な渡部を見た最後だった。

確かに飄々たる人生を送ったように見える。

窪田も僕もしばらくしたらそちらで会えるだろう。

そうしたら藤沢周平のゆかりの宿、鶴岡の旅館「久兵衛」で3人で飲んだ時のように「武士の一分」でも話し合おう。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

(41年卒 敢えて剣友 太田 朋三郎)

世界剣道大会のおりに 良い経験をしました！

表記の件、5月29日(金)男子個人戦、30日(土)女子個人、団体戦、31日(日)

男子団体戦が東京武道館にて開催されました。

これに向かい世界各国から今週ナショナルチームが来日されました。

今回紹介しますトルコチームは明学OB高島先輩(現ドイツ在中)が監督として率いていらつしやいました。男子7名、女子7名、通訳1名計15名の来日です。

27日(水)午後3時半より明学学生との男女共2試合づつ試合を行う。

試合は大將戦にもつれ込む熱戦が繰り広げられ、清水薫明学剣友会会長の講評でもトルコナショナルチームの攻めの熱意が上回っていたと言われました通りトルコナショナルチームは男女とも素晴らしい剣道をされていたと思います。

5時半よりOB、並びに招待先生方が元に立ち、3分の回り稽古10本行われ大変楽しく、貴重な経験をさせて頂きました。元に立たせて頂いた私も、トルコの皆さんは、本当に真面目に剣道を稽古されているなど感じられた次第です。

午後7時より鶴殿博喜明学学長主催の懇親会が催され、トルコと明学の親睦が大変深まり、ついでにはトルコ代表が「来日して東大、東海大と稽古してきたが、明学の稽古会が一番楽しかった。」と仰って下さいました。その折、急遽手ぬぐいを20枚ほど私からトルコチームに贈呈しましたら、大変喜んでくれました。

学習院OBの益川先輩は、2年間在住した関係でカナダナショナルチームに、

同じく学習院OB高田先輩は、今指導員として行っているドミニカナシユナルチームに、明学OB下村先輩は駐在時代の関係でシンガポールナシユナルチームにと国際色あふれる懇親の時間を過ごす中、なんと買いそびれてしまった大会チケットを下村先輩から頂けましたので、明日30日(土)女子の個人団体戦を武道館に見に行き、トルコナシユナルチーム



の女子を応援してくる所存です。
第16回世界剣道選手権大会に、関われたことに感謝する次第です。有難うございました。

(51年卒 佐藤 則夫)

女子会の報告です

ご無沙汰しております。30期の戸塚(時津)です。18日の総会に家庭の事情で参加できませんでしたが、先日9人という小規模ではありますが、女子会をしましたので簡単ではありますが、ご報告させていただきます。

6月20日(土)に新宿でおこないました。参加者は、28期湯田坂先輩、中尾先輩、29期永井先輩、30期神川、時津、31期黒川、32期渡瀬、八坂、2次会から32期尾上の9名です。連絡先を探す間は、30年という年月が重く、やっと集まったメンバーでしたが、集まってしまうばみんな学生時代の顔に戻り、4時間以上しゃべりっぱなしでした。

大分から来てくれた八坂さんや、八戸からきてくれた神川さんもそれぞれ満足していったようです。

ほとんどが結婚しやと最近自分の時間が自分のために使えるようになった年代にはいり、声掛けをしてくれるなら出てくるよ、というようなことも言われま

したので、地道にコツコツ広げていこうかと思えます。まだ、子育てや、または介護に入ってしまった、参加できなかった人もいるので、無理のないように声掛けだけはしていきたいと思えます。卒業以来、江古田に行ったことがない(今回は集まりやすいと思いい新宿集合にしたのですが)という人も結構いたので、定例は6月に、とりあえず次は忘年会を江古田で集まりましょう、ということとましまりました。みんなの知恵も拝借して、



女子のほうもまともっていききたいと思えます。

今回は総会に出席できず、申し訳ありません。皆様によりしくお伝えください。

(30期 戸塚 美奈子)

H27年度新入会員です



7/18に平成26年度剣友会総会開催、各議案の審議・承認される (活動報告並びに各議案についてはHPを参照願います)

平成26年度会計報告、平成27年度予算(案)

武蔵大学剣友会 平成26年度 会計報告及び平成27年度予算(案)

平成27年7月18日
武蔵大学剣友会
会計 大竹茂雄

項目	H26実績額	H27予算案
収入の部		
口座振替年会費	933,000	933,000
振込他年会費	156,000	156,000
預金利息	254	200
練成会及び学連全国大会参加時寄付金	75,000	0
収入の部合計	1,164,254	1,089,200
支出の部		
高校生練成大会費用	261,212	250,000
現役へ支払い援助金	160,000	160,000
大学剣道部HP作成費用	182,000	0
監督年間交通費	50,000	50,000
OB会扱いOB連絡費他	112,611	30,000
関東学連 年会費	20,000	20,000
東京学連登録料及び大会参加費他	177,000	175,000
東京学連他剣道大会地方参加者交通費支援	48,000	50,000
学連全国大会参加費	15,000	0
学連全国大会参加者交通費支援	153,370	0
東京学連創立50周年祝賀会費	45,000	0
剣友会ホームページ年間維持費	90,000	60,000
明生ビジネス取扱手数料	23,976	24,000
新聞発行費用	0	50,000
鹿島神宮、香取神社お膳料及び経費	18,000	20,000
卒業生寄贈及びOB剣友会加入 名札代他	43,874	50,000
昇段 記念品	10,000	50,000
慶弔見舞	37,455	50,000
その他	54,575	50,000
支出の部合計	1,482,073	1,089,000
前年度繰越額	1,427,919	1,110,100
次年度繰越額	1,110,100	1,110,300
平成27年6月30日現在預金内訳		
みずほ銀行 渋谷中央支店	426,205	
三菱東京UFJ銀行 渋谷支店	281,780	
渋谷郵便局	402,115	
合計	1,110,100	

監査報告書
平成27年7月1日～平成27年6月30日の会計年度における当会の収入、支出に
関し調査した結果、正確であることを認めます。

監査 水木 征

松森基金 平成26年度会計報告

自平成26年7月1日～至平成27年6月30日

平成27年6月30日
松森基金
理事長高田 寿

項目	H26実績額
前年度繰越額	
	1,008,807
収入の部	
預金利息	26,081.8
預金利息	27,021.6
小計	
	160
収入の部合計	1,008,967
支出の部	
	0
支出の部合計	
	0
次年度繰越額	
	1,008,967
平成27年6月30日現在預金、現金内訳	
東京東信用金庫 四谷支店	1,008,967
合計	1,008,967

監査報告書
平成26年7月1日～平成27年6月30日の会計年度における当会の収入、支出に
関し調査した結果、正確であることを認めます。
大竹茂雄

「剣友会々費振込先のご案内」

みずほ銀行渋谷中央支店 (普) 1525324 武蔵大学剣友会
三菱東京UFJ銀行 渋谷支店 (普) 6832924 武蔵大学剣友会
ゆうちょ銀行 ○一九支店 (当座) 192263 武蔵大学剣友会

OB・OG各位のご支援、宜しくお願いいたします。

編集後記

お忙しい中にも関わらず、原稿をお寄せ頂いた皆様へ
発行が遅れました事をお詫び申し上げます。

機関紙に掲載させていただく記事と、HP等電子媒体でタイムリーにご連絡すべき情報の整理に配慮しつつ内容の充
実を図ってゆければと思います。

今後とも、全国でご活躍中の皆様方のご協力をお願いいたします。

(機関紙担当：桑原則行)